⑲ 日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭60-128850

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和60年(1985)8月29日

B 60 S 3/04 A 63 F 9/00

102

z-8102-2C

審査請求 有 (全 頁)

図考案の名称 洗車機

②実 願 昭59-16540

❷出 顧 昭59(1984)2月8日

砂考 案 者 竹 内

茂 夫 名古屋市港区木場町二番地

⑪出 願 人 竹内鉄工株式会社

名古屋市港区木場町二番地

砂代 理 人 弁理士 落 合 健

明 細 想

#### 1.考案の名称

洗 車 機

#### 2 . 実用新案登録請求の範囲

洗車されるべき自動車の前後方向に沿つて移動可能な走行フレームに、洗車に必要な各種処理装置の制御を引きまた。前記走行フレームおよび各種処理装置の制御を引きれる洗車機において、複数種類の識別情報を外周にそれぞれ有して並列された複数の回転ドラムと、各回転ドラムの回転ドラムの回転ドラムの回転ドラムの回転ドラムの回転がラムを削ります。 前記各識別情報を視認し易い位置に各回転ドラムに設けられ、前記を電処理装置があるに、前記を種処理装置および走行フレームの洗車作動開始に応じて前記駆動手段の作動を開始し、かつ各種処理装置および走行フレームの洗



車作動停止に応じて前記作動停止手段を作動すべ く構成されることを特徴とする洗車機。

#### 3.考案の詳細な説明

本考案は、洗車機、特に洗車されるべき自動車の前後方向に沿つて移動可能な走行フレームに、 洗車に必要な各種処理装置と、前記走行フレーム および各種処理装置の制御を司る制御盤とが装備 される洗車機に関する。

従来、かかる洗車機は、一般的にガソリンスタンドなどで自動車を有料洗車するために設置されているが、自動車の洗車を依頼した顧客は、洗車中においては洗車機の作動状況および表示装置の表示を単に見ているか、洗車機からアナウンスされるメツセージを聞くに留まつており、顧客に洗車への興味を曳かせるには物足りなかつた。

本考案は、かかる事情に鑑みてなされたものであり、洗車機にスロットマシンを設け、洗車と同時にスロットマシンを作動させることにより、洗車に対して顧客がより興味を示すようにして商品



性を高めた洗車機を提供することを目的とする。

以下、図面により本考案の一実施例について説明すると、先ず第1図において、この洗車機1の 走行フレーム2は、自動車(図示せず)の前後方向、すなわち第1図の紙面に垂直な方向に移動可能であり、この走行フレーム2には、洗車に必要な各種処理装置と、制御盤3と、情報表示装置4と、スロットマシン5とが設けられる。

各種処理装置として、走行フレーム 2 には、回転ブラシ装置 6 、乾燥装置 7 およびワックス塗布装置 (図示せず)などが配設される。回転ブラシ装置 6 は、自動車の側面をブラシング洗浄するための一対のサイドブラシ 8 α , 8 b と、自動車の上面をブラシング洗浄するためのトップブラシ 9 とを備える。また乾燥装置 7 は、自動車の側面に圧縮空気を吹付けて乾燥するための一対のサイドノズル 1 0 α , 1 0 b と、自動車の上面に圧縮空

気を吹付けて乾燥するためのトップノズル11と を備える。さらに情報表示装置 4 は、走行フレーム2の前面上部に取付けられた表示パネル12を 備え、該表示パネル12には、洗浄,ワックス掛け,乾燥などの処理過程がそれぞれ表示される。 制御盤3は、走行フレーム2の前面に設けられて おり、走行フレーム2、回転プラシ装置6、乾燥 装置7、ワックス塗布装置、惰報表示装置4の制 御を司るとともに、後述のように、スロットマシン5の作動をも制御する。

スロットマシン5は、前記制御盤3とは反対側における走行フレーム2の前面側に配設されており、入賞時のサービス券払出し機能を備える。すなわち、スロットマシン5の識別情報が予め定めた組合せになつたときには、走行フレーム2の前面に設けた受皿13上に、洗車料金割引などのサービス券が払出される。



第2図および第3図を併せて参照して、スロットマシン5の構成について詳述すると、スロットマシン5は、複数たとえば3個の回転ドラム14a、14b,14cと、各回転ドラム14a~14cの駆動手段15と、各回転ドラム14a~14cの回転作動を個別に停止せしめる作動停止手段16とを備える。

走行フレーム2の前面には、視認し易い位置たとえば前記受皿13の上方に表示窓17が開口されており、その表示窓17は透明な合成樹脂などのカバー18で覆われる。各回転ドラム14a~14cは、それらの軸線を一致させて表示窓17に臨むように配列されており、各回転ドラム14a~14cの外周には、複数の識別情報たとえば数字が等間隔に表示される。また各回転ドラム14a~14cの内面には、周方向に沿う一方側をN極としかつ他方側をS極とした複数の永久磁石19



がそれぞれ固定される。

駆動手段15は、駆動モータ20と、駆動モータ20の出力軸に固定されたウオーム21と、該ウオーム21に嚙合するギャ22と、ギャ22が一端に固定される回転軸23とを備える。前記各回転ドラム14~~14cは、走行フレーム2に固定された支持箱24内に収納されており、前記回転軸23は支持箱24の側壁に回転自在に固定され、駆動モータ20は支持箱24の外面に固定され、駆動モータ20は支持箱24の外面に固定的に支持される。しかも支持箱24内で、回転軸23は各回転ドラム14~~14cを同心に貫通して配置されており、回転軸23の回転が付は、摩擦力により各回転ドラム14~~14cに伝達される。

また各回転ドラム14α~14cには、表示窓 17に対応する部分に予め定めた識別情報が配列 したとき、たとえば各回転ドラム14α~14c



とも「7」が表示窓17に臨む位置に来たときに、 同心となる入賞検出孔25α,25ゟ,25cが 回転軸23と平行にそれぞれ設けられる。また支 持箱24の内面には、それらの入賞検出孔25a ~25 cが同心となつたときに、光の授受を行な うべく、発光部26および受光部27がそれぞれ 固定,配置される。すなわち、発光部26 および 受光部27は、各回転ドラム14a~14cを間 に狭んで対向、配置されており、各入賞検出孔 2 5 a ~ 2 5 c が同心に位置したときに、発光部 26からの光が各入賞検出孔 25 a ~ 25 c を透 過して受光部27で受光される。これにより、各 回転ドラム14a~14cの識別情報が予め定め た組合せとなり、入賞したことが検出される。

作動停止手段 16 は各回転ドラム  $14a\sim 14c$  の下方で個別に対応して配設される 3 つのソレノイド 30a , 30c を備える。これらの



ソレノイド30 a ~ 30 c は支持箱24の下部に 垂下された支持板31でそれぞれ支持されており、 上下に移動するプランジヤ32a,32b,32c をそれぞれ備える。また支持箱24の下部には、 各プランジャ32a~32cの支持箱24内への 突入を許容すべく開口部33が設けられる。各プランジャ32a~32cはばね34a,34b, 34cにより、ソレノイド30a~30cから突 出する方向、すなわち対応する回転ドラム14a ~14cに近接する方向に付勢されており、各ソレノイド30a~30cが励磁されたときにばね 34a~34cのばね力に抗して回転ドラム14a ~14cから離反する。

また各プランジャ32a~32cの先端には、 対応する各回転ドラム14a~14cの永久磁石 19cは逆方向に着磁された永久磁石35a, 35b,35cがそれぞれ固定される。すなわち、



この実施例では、各永久磁石  $35a\sim35c$  は回転ドラム  $14a\sim14c$  の周方向に沿う一方側に5 極を有し、他方側にN 極を有する。

このような作動停止手段16では、ソレノイド 30 α~30 cを消磁して各プランジャ32 α~ 3 2 c を回転ドラム1 4 c ~ 1 4 c 側に変位させ たときに、回転ドラム14α~14cの永久磁石 19と、各ブランジャ32 0~32 0 の先端の永 久磁石 3 5 α ~ 3 5 c とが相互に吸引し、回転ド ラム1 4 α ~ 1 4 c は回転軸 2 3 との摩擦力より も大きな力でその回転動作を停止せしめられる。 また、各ソレノイド30a~30cを励磁したと きには、プランジャ32α~32cが各回転ドラ ム14a~14cから離反移動し、各永久磁石 35 a ~ 35 c と、各回転ドラム14 a ~ 14 c の永久磁石19との相互吸引力が、回転ドラム14年 ~14cと回転軸23との摩擦力より小さくなり、



各回転ドラム14 a ~ 14 c は回転動作を続行する。

第4図において、サービス券払出しのための機構について説明すると、走行フレーム2の前面には受皿13の上方で開口した払出し口36が穿設されており、この払出し口36の下縁と面でな方に延設される。また支持台37の上面との時にサービス券38の厚さよりもわずかに大下方に側での間隔をあけて支持台37の上方には、下方に押付けられている。

支持台37には、ソレノイド41が支持されて おり、このソレノイド41のプランジャ42はば

100 mm + 100

ね43により収納ケース39に近接する方向に付 勢されている。しかもプランジャ42の先端には 押出し棒44が固着されており、この押出し棒44 は、収納ケース39の下方で支持台37の上面に 摺接して移動可能に設けられる。このサービス券 払出し機構において、ソレノイド41を励磁する と、プランジャ42は第4凶の鎖線で示すように ソレノイド41側に変位し、押出し棒44の先端 は支持台37上で収納ケース39の下縁と支持台 37の上面との間の間隙より後方に位置している。 この状態で、ソレノイド41を消磁すると、ブラ ンジャ 4 2 はばね 4 3 のばね力によりソレノイド 41から離反変位し、押出し棒44の先端が前記 間隙から前方に突出し、収納ケース39内の最下 方にあるサービス券38が押出し棒44の先端で 前方に押出され、受皿13上に払出される。

制御盤3には、予めプログラムが組込まれてお



り、洗車スタートキー(図示)の押圧に応じて、スロットマシン5の作動を開始させるとともに、走行フレーム2の作動を開始し、さらに各処理装置を一連の処理行程に応じて作動させる。すなわち、洗車行程、ワックス掛け行程および乾燥行程に応じて、回転プラシ装置6、ワックス塗布装置および乾燥装置7が順次作動され、それらの各行程が格式したときに、制御盤3はスロットマシン5の回転助作を停止して、入賞か否かを判別し、入賞であればサービス券38の払出しを行なうようにする。

次にこの実施例の作用について説明すると、先ず制御盤3の洗車スタートキーを押圧すると、一連の処理動作が開始されるとともに、スロットマシン5の作動が開始される。すなわち、作動停止手段16の各ソレノイド30 a ~ 30 c は励磁さ

れ、駆動モータ20の作動開始によつて各回転ド ラム14a~14cが回転軸23との摩擦力によ つて回転動作を開始する。このとき、ソレノイド 41も励磁されており、押出し棒44はソレノイ ド41側に近接変位している。

一連の処理が完了すると、駆動モータ20の作動が停止されるとともに、作動停止手段16の各ソレノイド30a~30cが消磁される。この際、タイマなどにより、各ソレノイド30a~30cの消磁時期をずらすようにしてもよい。各ソレイド30a~30cの消磁に応じて回転ドラム14a~14cはその回転動作をそれぞれ停止するが、表示窓17に臨む部分に位置する各回転ドラム14a~14cの識別情報が予め定めた組合せとなつたときには、発光部26からの光が受光部27に到達し、入賞したことを示す信号が制御盤3に入力される。これにより、情報表示装置4



には、入賞したことを示すために、たとえば「アタリ」と表示され、ソレノイド41が消磁される。これにより、サービス券38が受皿13上に払出され、顧客は洗車料割引などのサービスを享受することができる。

また、各回転ドラム14 a ~ 1 4 c が停止したときに、表示窓17に臨む部分の識別情報が一定の組合せとなつていないとき、すなわち、発光部26からの光が受光部27に到達しないときには、情報表示装置4にたとえば「ハズレ」と表示される。

このようにして、洗車機1による洗車中に、顧客はスロットマシン5を見て楽しむことができるとともに、入賞したときにはサービス券38による規定のサービスが受けられるので、洗車に対する興味を顧客に持たせることができ、ガソリンスタンドなどでの有料洗車を行なう上で、顧客の増

大に大きな効果を発揮することができる。

以上のように本考案によれば、複数種類の識別 情報を外周にそれぞれ有して並列された複数の回 転ドラムと、各回転ドラムの駆動手段と、各回転 ドラムの回転動作を個別に停止せしめる作動停止 手段とを有するスロットマシンが、前記各識別情 報を視認し易い位置に各回転ドラムを配置して、 走行フレームに設けられ、制御盤は、各種処理装 置および走行フレームの洗車作動開始に応じて前 記駆動手段の作動を開始し、かつ各種処理装置お よび走行フレームの洗車作動停止に応じて前記作 動停止手段を作動すべく構成されるので、洗車中 にスロットマシンで楽しむことができ、洗車への 興味を顧客に持たせることができる。したがつて、 洗車機の商品価値がより向上する。

#### 4. 図面の簡単な説明

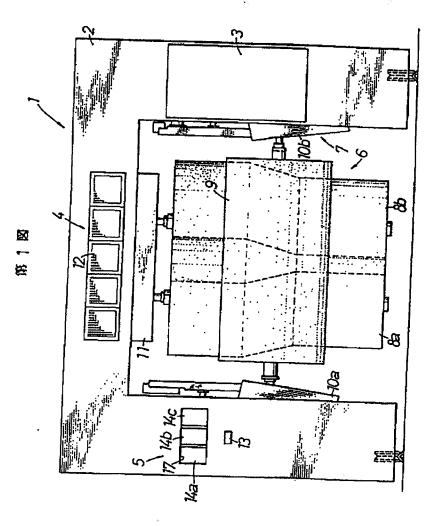
図面は本考案の一実施例を示すものであり、第



1図は洗車機の正面図、第2図はスロットマシンの拡大正面図、第3図は第2図のIII-III線断面図、第4図はサービス券払出し機構を示す拡大縦断面図である。

1 …洗車機、2 …走行フレーム、3 …制御盤、
5 … スロットマシン、6 …処理装置としての回転プラシ装置、7 …処理装置としての乾燥装置、
1 4 α ~ 1 4 c …回転ドラム、1 5 …駆動手段、
1 6 …作動停止手段

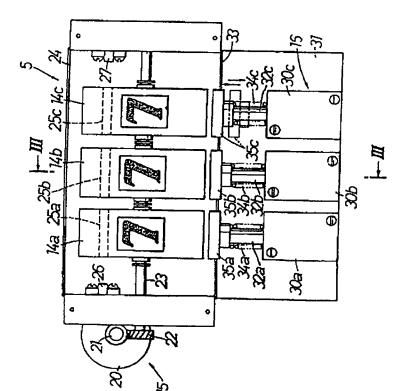
実用新案登録出願人 竹内鉄工株式会社 代理人 弁理士 落 合 健



T.

代電人 非理士 路 合

527



第2図

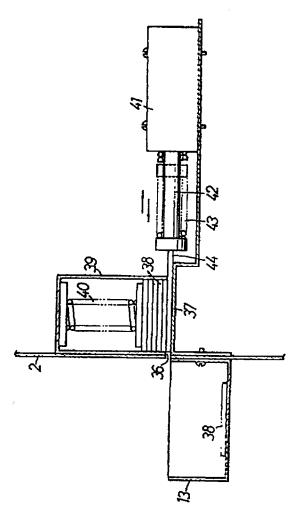
With The VA

128850

昭和60-

公開実用

第4図



代替人 全国主 75 合一次を行う 19 とこと

13.....

### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-103549

(43)Date of publication of application: 23.04.1996

(51)Int\_CI.

A63F 7/02 A63F 7/02

(21)Application number: 06-239916

(71)Applicant: DAIKOKU DENKI CO LTD

(22)Date of filing:

04.10.1994

(72)Inventor: MIWA KATSUJI

#### (54) CUSTOMER MANAGING SYSTEM FOR GAME PARLOR

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To provide a customer service with the use of member's cards so as to effectively promote the attraction of customers, and to prevent a situation in which the burden upon an amusement parlor side increases due to an extra work for issuing exchange tickets which are indispensable for the customer service. CONSTITUTION: An input terminal 6 has a control part 6a reads a member's card through a card reader 15 so as to obtain data including an ID number with which a previously registered customer can be specified, and determines whether the member's card is proper or not. If it is proper, data relating to previously set customer services are displayed on a monitor 9. Further, the control part 6a issues an exchange ticket which is required for receiving the customer service, by means of a printer 13 when a selection for receiving the displayed customer service is made by means of a manipulation part 10, and the data relating to the customer's service is transmitted to a POS terminal 4 and a host computer through a data communication device 17.

